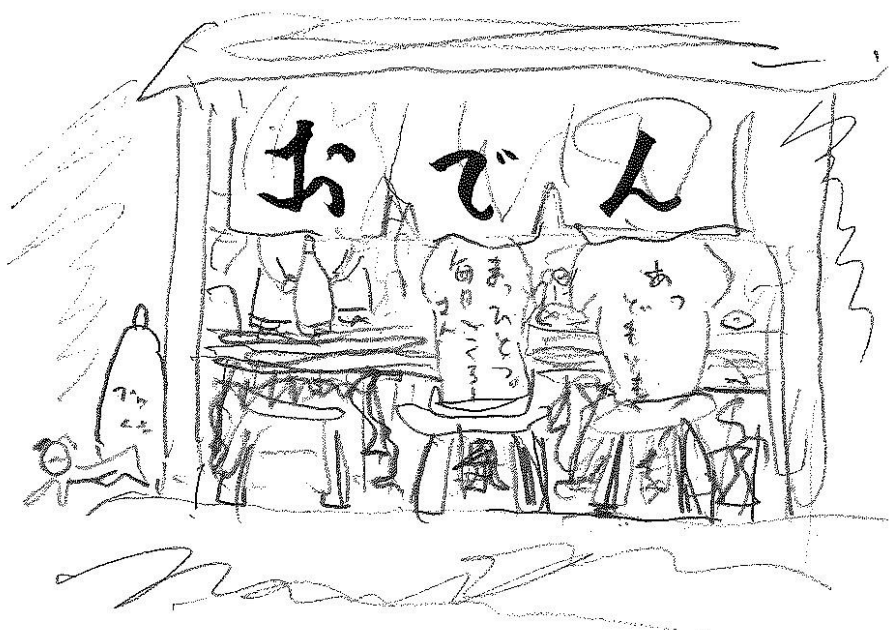


KSKR

土曜日



NPO 法人つくし通信 No.69 号

目次

1. 表紙
- 2.~4. 2025 年度 通常総会終了のご報告
5. 就労 B 型への「時間刻み報酬」導入について
6. 活動報告
7. 新メンバー紹介
上京サロンからしお知らせ
- 8.~13. メンバーのつぶやき
14. 夏のボーナスキャンペーンのおしらせ
バレンタインキャンペーンのご報告
15. 会費納入・寄付のお礼・お願い
16. 今後の予定・編集後記

2025年度 通常総会終了のご報告

去る2025年6月14日（土）特定非営利活動法人つくし 指定障害福祉サービス事業所 つくしハウスにおいて、2025年度 通常総会が開催されました。週末、あいにくの雨の中での開催となりましたが、総会当日は16会員の出席と来賓を含め総勢19名の方が会場に足を運んでくださいました。残念ながら、当日出席が叶わなかった正会員の皆様には、表決権行使書のご提出にご協力をいただき、以下の通り2025年度 通常総会が滞りなく終了できましたこと、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、来賓としてご臨席いただきました、京都市 上京区役所 副区長 保健福祉センター長 西尾 由輔 様、書面にてご祝辞をいただきました、上京区社会福祉協議会 事務局長 前川 義博 様 当法人の活動への、あたたかい励ましと労いのメッセージに対しまして、深く御礼申し上げます。

2025年度 通常総会は、遠山 照彦 理事長の挨拶により開会し、羽賀 亜季 会員が議長となり、議案の審議（議案書-全73頁／付属資料-全15頁）に入りました。第1号議案では、2021年度より4年をかけて取り組みを進めてきた「新システム＝これまでの基幹会議であった常任理事会を廃止し、新たに創設した業務執行理事（職員理事）と現場を中心とした組織運営」への移行が2024年度末をもって完了し、2025年度からは新たな組織と運営体制のもとで事業と運営が開始されることが報告されました。

1. 総会出席者

正会員42人中31人出席（うち表決書提出 15人）

定款第27条の定足数である正会員の2分の1以上の出席をもって総会は成立しました。

2. 議決事項

第1号議案	2024年度 事業報告案	賛成31／反対0／保留0
第2号議案	2024年度 決算報告案	賛成31／反対0／保留0
第3号議案	2025年度 事業計画案	賛成31／反対0／保留0
第4号議案	2025年度 予算案	賛成31／反対0／保留0
第5号議案	定款の変更	賛成31／反対0／保留0
第6号議案	役員の選任	賛成31／反対0／保留0

審議の結果、第1号議案、第2号議案、第3号議案、第4号議案、第5号議案、第6号議案は原案通り承認されました。

3. 会員からの主な意見等

- (1) 2024年度途中より、家賃が125%アップしている。3年毎の更新料を含めると、年間での負担増は150万と大きいもの。対応が必要ではないか。
- (2) 新システムへの移行にあたって、財務総務部門の人的体制強化は肝要。引き続き重要課題となるのではないか。
- (3) サロンの活動もご近所さんが「相談にのってくれる場所」と利用されるのは理想的な展開だと感じた。
- (4) 次回2027年度の報酬改定では「短時間利用減算」の導入が現実味を帯びている。それらへの計画的、組織的対応が必要だと考える。
- (5) 福祉分野への営利企業の参入は就労前療育や放課後等デイサービス事業においても全く同様。規制緩和、福祉の市場化は療育の質を落とし、また様々な不正へと至っている。良心的で、利用者の立場に立った実践を目指す事業同士のつながりを拓けていくとともに、行政の責任において、療育の質を維持させていくことが重要だと考える。
- (6) つくしがされている支援は障がいのある方の生活に密着しているので業務が減ることはなかなか難しいと思うが、職員・役員の方の業務事務の簡素化は是非進めていただきたい。毎年、本当に細やかな支援をされているのを目にして、驚きと感心しかない。常任理事会への廃止で、新体制へと移り、なお一層職員の方々が働きやすくなれば、利用者の方にとってもプラスになるのではないか。

4. 役員の新体制について

第6号議案「役員の選任」が承認されたことで、役員の新たな役職選任が決定いたしました。

氏 名	役 職
遠山 照彦	理事長
福田 寛	副理事長
今井 里津子	業務執行理事
白坂 新司	業務執行理事
福田 悟	業務執行理事
中野 加奈子	理事
余根田 保	理事
川上 宏智	(新) 理事
中嶋 孝信	監事
舘澤 謙蔵	(新) 監事

以上 一順不同 敬称略

なお、本年度は役員改選の年にあたり、長年に渡り、NPO法人つくしを支えていただいた、高城 佳代子 理事、新山 隆司 理事、長橋 晴男 監事が退任されました。

永年にわたり、当法人の発展に多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

退任役員のあいさつ

（高城 副理事長の退任挨拶）

2014 年からボランティアとして、またサロン実行委員として関わり始め、2016 年から理事に就任、今日まで来た。みなさんと一緒につくしの事業の発展、利用者の Well-being を目指し、やってこられたのはみなさんの情熱と想いがあったから。この間は新システムの検討と移行の取組みが私のつくしの活動での中心だったが、実際はその前段、つくしが困難な状況に直面していた時に、民主的組織的運営が浸透していくように、利用者の支援がよくなるように、そのための土台づくりに要した時間が長かった。その経過で、職員や利用者さんとの関わりのなかで学んだことを新システムの検討と移行に活かすことができたと振り返っている。つくしを風通しのよい、いいところにしていきたい。その熱い想いと情熱を、形にしていこうと、みんなで話し合ってきた取組と経過を通じて得た力が、つくしを前に進めていく大きな原動力であるし、それはこれからのつくしの発展を約束しているものだ確信している。今後は正会員の立場で、みなさんと一緒に、つくしの応援とサポートをしていきたい。

引き続き、上京サロンや、「津久井やまゆり園の 19 人の被害者を悼む上京の小さなつどい」の取組みを通して、インクルーシブな社会をつくっていけるよう、これからも皆さんと一緒に歩んでいきたいと願っています。

今後ともよろしくお願いいたします。長い間、ありがとうございました。

（長橋 監事の退任挨拶）

遠山理事長からお声かけいただき監事職を引き受けさせてもらった。当時は精神障がいのある方の支援や福祉事業そのものについてもあまり知識がなかったが、公益社団法人に関わっていたこともあり、その経験を少しでも活かしたら、との思いから引き受けさせてもらった。いつのまにか6期、12年が経過した。就任当時、「なぜ、（つくしには）事務局がないのか？」等疑問だったが、つくしの歴史・経過を知り、理解できた。その後、法人運営を確立していくため、前進させていくために、みなさんが努力する姿、その経過を近くで拝見させてもらった。年齢のこともあり、今回退くことになったが、後任候補を検討していく経過のなかで、今回監事を快諾いただいた舘澤さんとは以前、私が活動していた取り組みのなかで協働関係にある方だった、その際互いに補い合いながら助けられた記憶がある。不思議な縁を感じ、驚きとともに、これで安心して退任できる。と思えた。

みなさん、長らくお世話になりました。ありがとうございました。

就労継続支援 B 型への「時間刻み報酬」導入について

つくしハウスは、障害者総合支援法に基づき「就労継続支援 B 型」と「生活訓練」の事業を行っていますが、3 年に 1 回、制度の見直しをする報酬改定というものが行なわれます。次の報酬改定は 2027 年度ですが、そこで就労継続支援 B 型に「時間刻み報酬」が導入されるのではないかとされています。

つくしハウスのような「障害福祉サービス事業所」は、利用者の支援を行ったことに対して報酬が入る仕組みになっています。現在は、利用があれば 1 日単位で報酬が入ることになっていますが、「時間刻み報酬」が導入されると、利用時間の多い少ないによって報酬の額が変わってくることになります。

ご存じのように、つくしハウスは精神に障害を持たれている方が利用されている事業所です。家から外に出ること、人と関わることに難しさをかかえている方がたくさんおられます。そのような方たちは、週 1 回、月数回来所することも大変で、来所できたとしても、1 時間、数十分作業するのが精一杯だったりもします。そのような方たちには、電話で相談を受けたり、関係機関と連携を取ったり、時には通院同行なども行い、心身両面の安定とその人らしい生活の実現を一緒に目指します。就労継続支援というと、仕事や作業を行うサポートのイメージがあるかもしれませんが、そこに繋げることも支援として大切な部分なのです。

「時間刻み報酬」は、そのような支援の大事な部分は評価されず、長い時間作業を行ってもらうことのみが評価されるものです。短時間利用の方に対する支援報酬は減額され、特につくしハウスのような精神に障害を持った方を対象にした事業所にとっては、死活問題となります。事業所が運営できなくなれば、そこに通う人たちの行き場がなくなることになります。そのようなことにならないよう、関係機関とも協力し、現場の実態を行政に訴えていきたいと思えます。

（福万）

4/3 お花見へ行きました。

皆さん、目的地である鴨川河川敷に到着すると「わ～綺麗～」と、満開に近い桜を堪能されていました。

お弁当が届くまでの間は、皆で〇×クイズに挑戦したり、キャッチボールやバドミントンで体を動かしたり、お菓子を食べながら歓談したりと、いつもとは違う自然の中を満喫されていました。

そして、待ちに待った昼食タイムは、おかずたっぷりのお弁当と、抹茶の和菓子を皆で頂きました。桜の下で食べるお弁当や和菓子も、お花見の醍醐味の一つですね。

お腹を満たしたあとは、ビンゴ大会で盛り上がりました。途中、急な雨に降られるというハプニングもありましたが、ビンゴの景品を獲得したメンバーさん達は、とても喜んでおられました。

花見を楽しまれたメンバーさんからは「皆の運動してる姿がいつもと違い、新鮮でした」や「お弁当と和菓子が美味しく来て良かった」との感想が聞かれました。楽しい時間を皆で共有することができ、心も体もリフレッシュできました。

（上杉）

きょうされん京都支部総会

5/10（土）と11（日）、きょうされん京都支部の2025年度総会に、利用者2名と職員1名で参加してきました。今年度は宇治市にある京都文教学園で開催され、京都府下のきょうされん加盟事業所から、たくさんの方が参加されていました。総会では、2024年度に行ったことの報告と、2025年度に行う計画が提案され、代議員の可決で承認がされました。つくしハウスから参加した2名の利用者也、分厚い議案書にしっかり目を通し、時には頭を悩ませながらも、代議員としての責務を全うしておられました。きょうされんの総会は、各事業所からの活動報告などもあり、それぞれががんばっている様子が伝わってきて、こちらもなんだか元気をもらえます。次年度もまた、利用者さんと参加したいです。

（福万）

新メンバー紹介

2025、令和 7、2 月からつくしハウスに通わせていただいております、T、と申します。スタッフの皆さんのやさしさや、メンバーさんの配慮により無難に、順調に通わせてもらって感謝します。まだまだビギナー、初心者なのでお手柔らかに、よろしくお願い致します。頑張って、皆さんの足を引っ張らないように努めたいと思います。

（T）

つくしのおためし期間をすぎ正式メンバーとして通所させて頂くこととなりました。HN といいます。スタッフの皆さんがやさしくして下さるのに甘えてタンタンと作業をしています。休みはきちんとって楽しく頑張りましょう。

（HN）

はんなり上京サロン

はんなり上京サロンでは一年の間に様々な行事を企画しています。秋の文化祭、冬のクリスマス会についてはご存知の方も多いかと思います。お陰様で昨年度の文化祭では出展される作品数も増え、クリスマス会も盛況でした。今年度もその他にも企画している行事があります。まずは七夕を久々に復活開催する予定です。その他にも好評でしたゲーム大会もまた開催予定ですので楽しみにしててくださいね。

（中村）



「2025★七夕 DAYS」

2025 年 7 月 3 日（木）～7（月）

10 時～16 時

（土日は定休日です）

お問い合わせはこちらまで。

上京こころのサポートふれあい交流サロン

TEL/FAX：075-755-7017

HP：<https://tsukushihouse.org/>

ホームページからも、下部のインスタマークを押せば情報が見られます！

メンバーのつぶやき



さぁお風呂に入ろう
下着とパジャマ用意しておいておこう
あーっ いい湯やったなあ
ようぬくもったから アイスたべよかな
体ふいて 下着きて……
アレッ! 下着ない!
なんで? なんでなん? どこなん?
えっ うそ! もう着てた!
いつのまに着たんやろ? わからんな。



アヤ



い、それってほんとに消えてしまえ
いいえ思う所があるで

作業についての私の考え方

「継続は力なり（小さなことでも、続けていれば、いつかは大きな力となること。）」ということわざがあるように、いま現在つくしでしている作業をコツコツ続けていると、徐々に大きくなっていき、日々がたつと、大きな力になると思う。

自分は上達していないなあと思っても、他のひとからは、はやくなったねと言われたことがある。単純作業とはいえ、1 つには慣れもあるし続けていけば、少しずつコツもつかめてだんだんと能率もよくなる。そうすると、少しずつ達成感もでてくるし自分の気持ちもうれしくなり楽しくなる。

だから、小さなこととはいえ、根気よく続けていけばいいことがあると、思い続けてほしい。

(M. H)

- 素直さ、人情の自然とかが大事
- 楽しく勉強、仕事をする人にはかなわない
- 基礎からしっかりと学びたい
- 人としてやるべき事をまずやろう
- どんな時にも冷静な判断をすべきである
- 本をよく読み自分を高め礼を忘れない
- 人は正しく成長する
- 学ぶこと教えることはあきない
- 古典歴史に学ぶことと、教えることはあきない

(S. A.)



私は以前、大学院で、今日にも受け継がれる江戸時代の古典芸能、人形浄瑠璃（文楽）の台本の研究をしていました。

今日は、京都を舞台にした作品をご紹介します。

『桂川連理 柵』^{かつらがわれんりのしがらみ}——この作品は、呉服屋の主人と隣の家的女性が、誤ちから桂川に身を投げて心中する物語です。作品の本文に、京都の地名、名所が出て来ます。（出典『新潮日本古典集成』なお本文は、現代仮名遣い等に直してあります）

柳の馬場を押小路。軒を並べし呉服店。現金商いかけ碇。虎石町の西側に…

京都市中京区の柳馬場押小路には、実際に「虎石町」という地名があります。ここにはその呉服屋があったという設定になっています。なにぶん架空の話ですが、江戸時代、この場所がどのようなところだったかは、私は存じません。

またこの作品には、これが出て来ます。

大慈大悲の御仏の御名は六つに六角堂。（中略）仏法盛んの霊地とて、土地の参詣遠国の。順礼歌にはなまりなく…

この六角堂は、ご存じのように、烏丸六角東入ルにあるお寺です。この作品の、重要な場面の 1 つです。

京都が舞台の作品は、それほど多くはありませんが、例えば、『仮名手本忠臣蔵』^{ちゅうしんぐら}の「七段目」には、祇園の遊郭が出て来るなど、部分部分ではよくあります。この作品については、機会があればまた述べることにしましょう。

（N・K）

萌芽

前進

初
午

のも
花も

ト
イ
し
を
綺
麗
に
使
う

240102

糞 shit  *ごはん中の
あか、
ごま+サイロ
もも

"これ"は、かつて"お前やった
もの"やぞ。

お前は お前が思っている
以上にこんな汚ならしい臭い
ものを抱え持っているんやぞ。
汚ならしいんやお前は。

自覚を持って。人なんてものは
所詮そんなもんかもの。えくそ
にのーがきたれても。

美男美女を競ってみても。

PS まさかというてるあたしも

そんなんやけれど

〈二〇二四年一月某日〉⁰⁷ 泉月_(くらげ 月)

🌻2025 年夏のボーナスキャンペーンが始まります🌻

今年も「夏のボーナスキャンペーン」の季節がやってまいりました！皆様に喜んでいただけるよう、この夏もたくさんの商品を取り揃えております♪

このボーナスキャンペーンの売上は利用者さんの工賃となり、生活の糧となります。この夏も皆様に素敵な商品をお届けできるようつくしハウスの利用者・職員が一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。一緒に暑い夏を乗り切りましょう!(^^)

（井手田）

2025 年初春のバレンタインキャンペーンご報告

2025 年 1 月、初めて「バレンタインキャンペーン」に取り組みました！急なお願いにも関わらず、ご協力していただきました皆さま、誠にありがとうございました。

皆さまのおかげを持ちまして、利用者の方々の平均工賃月額が上がり、目標としていた 1 つ上のランクに上げることができました。2025 年度の事業所運営を進める上で、大きな力となっています。つくしハウス一同、皆さまに感謝を申し上げ、今回の販売活動のご報告をさせていただきます。

（今井）

ご注文件数	112 件	売上げ総額	655,250 円
-------	-------	-------	-----------

2 階利用者（就労継続 B 型）	23 名	平均額	1,974 円
------------------	------	-----	---------

3 階利用者（就労継続 B 型 & 生活訓練）	25 名	平均額	1,564 円
-------------------------	------	-----	---------

* 期末手当として、2025 年 3 月 15 日に利用者さまへ支給をいたしました *

★2025/2/1～/5/31 にご協力頂いた方です。（順不同）★

★総額¥140,120★

正会員の皆様	賛助会員の皆様	ご寄付・物品を頂いた皆様
橋本東代子様/福田寛様/ 大野研而様/余根田保様/ 南下建一郎様/廣瀬勝様/ 西田幸弘様/館澤謙蔵様/ 新山隆司様/國木悠子様/ 茶谷直様/つくしハウスご 家族の皆様/他 会費総額：40,000 円	長橋晴男様/葛西繁様/京都 市職員労働組合様/萩原三義 様/渡邊登美子様/神田千秋 様/木原輝久子様/鈴木卓様/ つくしハウスご家族の皆様/ 他 会費総額：42,000 円	長橋晴男様/大野研而様/葛 西繁様/館澤謙蔵様/遠山照 彦様/大石千絵様/余根田保 様/新山隆司様/西田幸弘様/ 三橋美和様/南下建一郎様/ つくしハウスご家族の皆様/ 他 寄付金総額：58,120 円

※会員総数 正会員：42 名 賛助会員：38 名

※正会員の方で賛助会費をいただいた方につきましては、ご寄付として掲載させて頂いています。ご了承下さい。

2025 度 NPO 法人つくし 正会員費・賛助会費納入 ご協力をお願い

NPO 法人つくしの財政は、皆様方の温かいご協力とお力添えにより支えられています。この場を借りて心からお礼申し上げます。正会員費・賛助会費の納入にご協力をお願い致します。

正会員費 2,000 円（年間）
賛助会費 1,000 円（一口）

※同封の振込用紙をご利用ください。口数、金額をご記入頂けますようお願い申し上げます。

また、『土曜日』にご氏名を掲載することがございます。お手数ですが、（可・不可）のいずれかに○印をつけて頂ければ幸いです。

記入例：正会員費 年会費（年 2000 円）1 □ ￥2,000

賛助会費 会費（1 □ 1000 円）1 □ ￥1,000

寄付金 ￥2,000 など

※すでにご協力頂いている方につきましても、振込用紙を同封させていただいておりますので、ご容赦ください。誠に勝手ばかり申し上げますが、ご寄付を頂ければ幸いです。

<今後の主な予定>

7月22日	ボーナスキャンペーン注文締め切り
25日	上京区の小さなつどい
8月15日	夏のボーナス支給日

NPO 法人つくし つくしハウス

〒602-8141 京都市上京区堀川通丸太町上る上堀川町 114

TEL 075-366-6064 FAX 075-366-6065

Email onikai@iaa.itkeeper.ne.jp

HP <http://tsukushihouse.org/>

上京こころのサポートふれあい交流サロン

〒602-8148 京都市上京区丸太町通堀川西入西丸太町 185 番地

京都二条ハイツ 202

TEL/FAX 075-755-7017

編集人 NPO 法人つくし

〒602-8141 京都市上京区堀川通り丸太町上る上堀川町 114

発行人 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺真田山町 2-2

東興ビル4階

定価 50 円

<編集後記>

梅雨に入りジメジメとした日が続いていますが、つくしハウスでは皆さんそれぞれのペースでがんばっておられます。これから夏のボーナスキャンペーンや地蔵盆のお菓子の袋詰めの仕事など、1 年の中でも忙しい日々が始まりますが、体調に気を付けて、無理なくがんばっていきたいと思っています。

今号もお読み頂き有り難うございます。皆さまのご意見、ご感想をお寄せください。よろしくお願い致します。

（福万）

